

名家連ニュース

平成30年2月9日(金)
 発行：特定非営利活動法人
 名古屋市精神障害者家族会連合会
 会長 堀田 明
 TEL/FAX (052) 846-5576 NO. 508号

◆◆◆ 平成30年1月分 家族ピア相談事業報告 ◆◆◆

平成29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
電話相談者数	22	33	29	21	27	24	31	39	31	36	293
面会相談者数	13	18	15	14	10	21	23	20	23	21	178
合計	35	51	44	35	37	45	54	59	54	57	471

平成29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
年金受給者数	2	3	2	1	1	1	1	0	2	2	15
手帳受給者数	1	2	2	1	0	1	2	0	0	1	10
家族会入会数	1	0	1	2	0	2	3	2	2	2	15

年度(平成)	21	22	23	24	25	26	27	28	29	合計
年金受給者数	10	19	10	18	19	16	13	16	15	136
手帳受給者数	6	11	7	19	11	7	5	12	10	88
家族会入会数	14	21	19	16	11	14	11	11	15	132

※平成29年度は平成30年1月31日現在

厚労省、通院の受け皿拡大を目指しクロザピン加算導入

厚生労働省は、統合失調症治療薬のクロザピンによる治療対象者の受け入れ加算を導入する。退院後の受け皿となる指定通院医療機関を拡充することが目的。入院中のクロザピン治療対象者がスムーズに退院できる環境を整えたいとしている。

(注)クロザリルは「治療抵抗性」の状態にある統合失調症の方にも有効な場合があることが証明されていますが、『白血球減少症』『好中球減少症』という甚大なリスクも懸念され、クロザリルの治療を行う医療機関は、採血当日に血液検査等の結果を得ること、無顆粒球症や糖尿病への対処が可能なこと、CPMS登録医、CPMSコーディネーター業務担当者、クロザリル管理薬剤師が規定の人数(各2名)以上勤務していることが登録要件になっています。詳しくは医療機関でご相談してください。



注:CPMSとは、クロザリル患者モニタリングサービス(CPMS:Clozaril Patient Monitoring Service)は、本剤投与中の患者の無顆粒球症および耐糖能異常の発現またはその予兆の早期発見や発現時の早期対処等を目的とし、医療機関、保険薬局、医療従事者および患者を登録し、血液および血糖検査の確実な実施と処方判断を支援するしくみです。クロザリル患者モニタリングサービス(CPMS). CPMSの運用は、登録された医療従事者、医療機関及び保険薬局とCPMSセンターによって行われます。

